

ドリブル

湘南ベルマーレ ホームタウンデー

第 516 号
(Web版 021号)

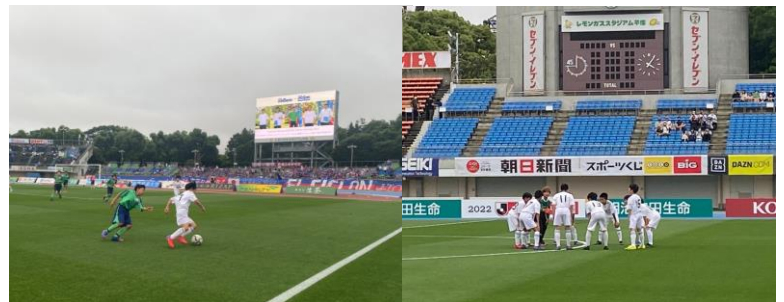
発行:
茅ヶ崎サッカー協会
広報委員会

6月18日(土) 2022明治安田生命J1リーグ第17節 FC東京戦は、ベルマーレから、一人でも多くの皆さまに我が街のクラブとしてより親しみを持っていただけるよう、茅ヶ崎市・足柄上郡(大井町、開成町、中井町、松田町、山北町)「茅ヶ崎・足柄上郡ホームタウンデー」を開催。

4種チームに招待チケットや通常チケットも割引値段で販売され、多くの茅ヶ崎市3種・4種選手や指導者、保護者が試合を観戦。あいにくの雨模様の中でしたが、結果は2-0とベルマーレが勝利しました。子ども達は、プロの試合を目の前で見れて大興奮でした。

茅ヶ崎トレセンU12 エキシビジョンマッチ出場

ベルマーレの試合に先立ち、茅ヶ崎トレセンU12vs足柄上郡選抜のエキシビジョンマッチが行われ、2-0と快勝した。



2022年度 オールドリーグ開幕!

5月7日より開幕予定の2022年度のオールドリーグは、初戦チームの延期依頼により5月21日より開幕し、現在リーグ戦9連覇(優勝10回)中のウィット東海岸オールドは初戦チームの棄権により6月18日が初戦となりました。

2022年度のオールドリーグはコロナ渦の中引き続き協会他関係各団体の協力により活動を続けてまいりますので、参加チーム他関係者の引き続きの感染防止対策の徹底をお願い致します。

なお、オールドリーグでは、今年度も昨年に引き続き『熱中症対策』と『コロナ感染防止対策』の為、年間を通じて飲水タイムを実施してまいります。

また、オールドリーグは昨年度より参加チームが13チームとなり、リーグ戦のみでの開催となりました。



今年度も参加13チームによるリーグ戦のみでの開催となります。リーグ戦開幕早々に4件の棄権試合が発生しております。しかし、当該チームの協力により練習試合で対応いただき日程に支障を来たす事は、ありませんでした。

現時点で関東地方も梅雨入りし、今後の夏の猛暑とコロナ感染防止等、体調管理に十分留意して、オールドリーグの理念である『楽しいサッカーとフェアなプレー』で対戦相手・自分自身をリスペクトし怪我させない、怪我しないサッカーをプレーして下さい。

勝っても負けても楽しいサッカーを心がけましょう。

オールド委員会 委員長 斎藤 俊



東邦チタニウムサッカー部を 応援に行こう！



(東チタHPより)

東邦チタニウムサッカー部は、現在、関東サッカーリーグ1部リーグに所属しています。
7月9日(土) 14:00 柳島スポーツ公園でのホームゲーム(前期9節)を行います。
皆さんで応援に行こうでは、ありませんか。
対戦チームは、「プリオベッカ浦安」です。

対戦チームながら、茅ヶ崎出身で、FC50.4OBの井上翔太郎選手が出場します。
FWで現在3得点中です。
尚、プリオベッカー浦安の監督は都並敏史です。

【井上翔太郎選手】経歴

FC50.4～茅ヶ崎第一中学校～相洋高等学校～
関東学院大学～

ヴァンラーレ八戸～ヴェルスバ大分～VONDS市原FC

茅ヶ崎サッカー協会 神奈川県体育功労賞受賞

神奈川県の体育・スポーツの振興に功績のあった個人及び団体、並びにスポーツの競技大会で優秀な成績を収め、県のスポーツ水準の向上に功績のあった個人及び団体を表彰する、令和3年度神奈川県体育功労賞団体で、茅ヶ崎サッカー協会が表彰されました。

【受賞理由】

昭和48年に設立され間もなく50周年を迎える。設立翌年より一般リーグを開催し、その後、少年リーグ、オールドリーグを発足させるなど、多くの世代の方を対象としてサッカーの普及・振興に尽力している。また、オリンピック女子選手の輩出や国体選手等の育成など、競技力向上においても大きな成果を残している。



～コーナーフラッグ～ 茅ヶ崎サッカー協会 広報委員会 委員長小林省吾

キリンチャレンジカップで、日本代表の久保選手など若きエース達が活躍し、W杯が楽しみである。
若きエースと言えば・・・先日、TVを見ていたら、Jリーグのユースチームを舞台にした、サッカー漫画『アオアシ』が放映されていて、のめり込んで見てしまった。

物語は、高校サッカーが舞台。主人公は、狭き門であるセレクション(入団試験)を突破して、名門ユースに加わった青井葦人。高いポテンシャルを秘めながら技術に劣る彼が、生え抜きのエリート達にもまれながら成長していくストーリー。

往年の名作『キャプテン翼』とは違い、ドライブシュートやタイガーショット、スカイラブハリケーンなどカッコいいプレーは、出てこない。主人公アシトが、ジュニアユースで、技術とチームワークを学ぶ成長物語。キャプテン翼とは違い、現実的なストーリーで、注目されているそうです。

その中で、「止めて終わりじゃねえんだよ！その先のための止めるなんだよ！！・・・大事な止だから止めるんだよ！」(本編内容から引用)

少々まわりくどい表現ですが、アシトは、才能があると思っていた自分が次にボールをどこに出すかが、大事であることに気づき、答えを見つけ出していくというものでした。放映後「蹴る・止める」の基本中の基本に気づかされました。また、技術面もわかりやすく解説されており、皆さんも一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

しかし、翼君世代は、基本よりもドライブシュートを真似しようとした方も多かったはず・・・。

茅ヶ崎サッカー協会Web広報版

<https://m.facebook.com/茅ヶ崎サッカー協会-816806031781254/>